

講演  手話通訳あり

1



午後1:30~2:00

心不全と老化の不思議な関係

東京都健康長寿医療センター 副院長
原田 和昌

心不全はがんと同じくらい死亡率が高い病気です。加齢によりなぜ心不全が増えるのか、高齢者の心不全に関する新しい考え方や、いくつかの高齢者にやさしい新しい治療についてお話します。

2



午後2:00~2:30

脳卒中治療の進化 ～「脳外科」にかからないために

東京都健康長寿医療センター 脳神経外科医長
高梨 成彦

脳卒中の治療は近年、①血栓ができることを防ぐ内科的治療、②詰まった血栓を取り除く注射薬とカテーテル、の2つの分野でめざましい進化をとげています。健康寿命を延ばすために私達が行っている、新しい脳梗塞治療についてお話します。

3



午後2:45~3:15

排尿障害への新たなアプローチ

東京都健康長寿医療センター研究所
老化脳神経科学研究チーム研究副部長
堀田 晴美

就寝中に尿意で目が覚め、何度もトイレに行く、夜間頻尿などの排尿障害は、歳のせいだからしかたがないと思っていませんか？このような症状を緩和する、「高齢者にやさしい」排尿障害の治療に向けた私達の研究をご紹介します。

質疑応答

午後3:30~4:00

司会 中澤 達 東京都健康長寿医療センター 血管外科部長

主催

地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

共催

板橋区

紹介します！

高齢者にやさしい最新医療

申込不要
入場無料
入退場自由

都民向け講座

会場

板橋区立文化会館大ホール

東京都板橋区
大山町51-1



東武東上線 大山駅北口・南口 徒歩約3分
都営三田線 板橋区役所前駅 A3 出口 徒歩約7分

平成27年

9月11日(金)

午後1時15分~午後4時15分



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター
広報普及係

03-3964-3241 (内線1240)

ホームページ <http://www.tmg Hig.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。



紹介します！ 高齢者に やさしい 最新医療



明治の初めにセンターの前身である養育院が設立されました。当時「福祉」は最新の概念でした。以前は「高齢者医療」自体が最新医療でした。現在、高齢者に多い急性心筋梗塞はカテーテルにて血管を広げる治療により死に至る病ではなくなりました。高齢者ではしばしば大動脈弁が狭窄しますが、胸を開けなくても人工弁をおりたんで脚の血管からからだに入れる治療が始まりました。脳の血管も、脳梗塞の急性期にカテーテルで血栓を取り除くことができます。また、お年寄りに特有な症状である老年症候群の新しい治療が始まっています。これらに共通するのは「低侵襲治療」であることです。本公開講座では当センターが取り組んでいる、検査や治療においてできる限り患者さんの痛みや負担を減らせる、「高齢者にやさしい」最新医療を紹介します。

東京都健康長寿医療センター
副院長 原田 和昌



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター
広報普及係

03-3964-3241 (内線1240)

ホームページ <http://www.tmg Hig.jp/>